

令和3年度  
事業報告書

社会福祉法人

日 照 養 德 園

# 令和3年度日照養徳園事業報告

令和3年度の事業報告を各事業別に報告いたします。

令和3年度においては、コロナ禍においての2年目となつたために、計画されていた事業の多くが中止や延期となつてしましました。令和4年度は、不透明な部分はありますが、少しでも早く日常生活に戻れるように願っています。

## ① 地域小規模児童養護施設の安定化

平成22年5月に開設した地域小規模児童養護施設「ひなた」は令和3年度で12年目を終えた所である。

入所している児童が大きく入れ替わらない為、落ち着いた生活を継続することができている。令和3年度は1年間を通して5名の児童が生活をし、令和3年度末には高校3年生1名が就職で退所となった。あらたに幼児年齢の男児を入所させて、各年齢層の児童が生活することになる。令和4年度は児童5名での生活がスタートします。

一方では卒園生が増えしていくとともにアフターケアの対象児童も増えている。コロナ禍でのアフターケアは苦労が多いが引き続き対応していく。

職員体制のフォローは、地域小規模施設に対する「地域分散化加算職員配置」を活用し職員4名体制が実施できた。令和4年度は加算職員を増やし、6名配置体制とする。

## ② 施設の小規模化の推進について

当初計画による、分園型小規模グループケアの令和4年度開始に向け、物件の確保を行った。

本体施設から車で5分ほどの位置に中古の一戸建てを購入し、リフォームを行い児童6名の生活が充実することを想定した。

新たな中長期計画「日照養徳園社会的養育推進計画」は令和2年度からスタートした。

今後のスケジュールは以下の通りとなる

- ① 令和4年度当初に分園型小規模グループケア施設（定員6名）の開設
- ② これにより本園は定員30名と減員する（本体施設24名+分園6名）
- ③ 令和4年度中には本体に空きスペースができることにより、多機能化事業を実施（需要の大きい一時保護専用スペースは設置不可となり、新たな構想を行う）
- ④ 令和7年度には本園を24名定員（4グループ各6名定員）へ小規模化
- ⑤ 令和11年度には本園を20名定員（4グループ各5名定員）へ小規模化

令和11年度に向けての中長期計画であるが、入所児童の実態変化等を予測するのは困難であり、状況によっては計画時期を前後させることもあると考えている。

### **③ 施設(設備)整備事業関連**

⑦ 分園型小規模グループの物件確保と必要なりリフォーム事業

日立市川尻町 6 丁目中古一戸建て物件の購入およびリフォーム

　　物件購入費用 8, 070, 000円

　　リフォーム費用 8, 800, 000円

　　総事業費 16, 870, 000円

　　自己資金 16, 870, 000円(財源は積立金の取り崩しによる)

⑧ オンライン環境の充実に伴う園内ノート PC の買い替え作業 (12台分)

　　総事業費 1, 500, 000円

　　自己資金 1, 500, 000円

⑨ 2階ホールの会議用テーブル・椅子の買い替え (テーブル 14 台、椅子 24 脚)

　　総事業費 490, 000円

　　自己資金 490, 000円

⑩ 本体施設の非常用照明の交換作業 (経年劣化による交換)

　　総事業費 759, 000円

　　自己資金 759, 000円

⑪ 前庭にあるキュービクルの錆止め及び外観塗装 (経年劣化による補修)

　　総事業費 220, 000円

　　自己資金 220, 000円

### **④ 地域や行事関連**

#### **養徳園夏祭りの中止**

令和 2 年度同様にコロナ禍において、大人数が集まる行事は不可能と判断し中止となる。但し、令和 3 年度は園内児童向けのミニ納涼祭を実施する。(外部参加なし)

#### **餅つき大会の中止**

夏祭り同様に外部を含め大人数の集まる行事は中止となる。

ただし、12月 28 日園内児童向けにお餅をつき各グループに配膳しました。

#### **PTA活動について**

平成 18 年度から豊浦小 PTA 事務局役員 (PTA 副会長として 大谷恭久)

として活動を行い、令和 3 年度も副会長として参加。(令和 3 年度も留任予定)

又、高萩清松高校の PTA 事務局監事監査としても PTA 活動に参画しました。

(令和 4 年度も監事監査予定)

## ⑤ 人事関連

退職者 令和3年度退職者はいませんでした

中途採用者 令和3年11月1日付 茨城キリスト教大学卒指導員（女性）

新規採用者 令和4年4月1日付 3名を採用

① 茨城キリスト教大学新卒保育士（女性）

② 茨城キリスト教大学新卒保育士（女性）

③ 東京女子体育大学新卒指導員（女性）

### 育児休暇等取得者

保育士2名、指導員2名が育児休暇取得。うち3名は令和4年4月～5月に復帰します。1名は令和4年9月復帰予定です

## ⑥ 処遇関連

### ・不登校児童への対応

令和2年度については、中学3年生が不登校となり、令和3年4月より通信制高校に進学した。高校進学後は、スクーリングにも通い、提出物も問題なくクリアしている。空いている時間はアルバイトをして貯金をしている。

令和3年度については特に不登校はないが、地域小規模の中学生に登校渋りの傾向があり対応が必要となっている。

### ・児童間の暴力的上下関係・いじめへの対応

児童間の暴力やいじめ、又児童から職員への暴言や暴力についても、その場で見逃さない対応をとってきた。令和元年度に発生した「だいち」グループの新規入所児童配属による混乱を反省し、職員配置を見直した結果として落ち着いた生活は継続している。職員間の連携がずれないように専門職もフォローしている。

### ・性的問題行動への対応

近年の傾向としてスマートホンを介在とした性に関わる事故が発生している。所有のルールを再検討しながら、怖さを学ぶという考えで高校生には所有させていく。これらの環境は常に変化していくため、ルールの見直しも随時適用させていく。ただし夜間は職員に預けることや使用時間の制限は継続している。

### ・基本的生活習慣の取得について

朝起きる事～朝食～登校へのパターン及び、帰園後の生活～就寝までの過ごし方についての乱れは無かった。コロナ禍により、食事は個食を摂ることも多かった為、見えにくくなったりもあるが、見えてきた課題は常に話し合い改善に向け工夫をしている。

#### ・職員間のチームワークの問題

各 G 内での会議や、職員会議・処遇会議・給食会議・グループ長会議、グループリーダー会議にて方針を徹底させたことから、職員間での対応のズレは少なくなったが、個別に問題を抱える児童についての関りはまだ個人差がある。主任を中心としてアドバイスを実施ながら、見直しを行っていく。

又、FSW(ファミリーサンワーカー)担当職員、心理対応職員、職業指導員と各グループとの連携をより充実させ、連携を深くした。令和 4 年度には「地域小規模施設等バックアップ職員」も配置されるので、本体と 2 カ所の分散化施設の連携に力を注ぐ予定である。

#### ・外部の人材による処遇向上について

内部職員だけでは、手が廻らない部分について、外部の力を借りてフォローしていくことが必要となっているが、令和 3 年度もコロナ禍により実施はしなかった。

(1) 教養娯楽の部分（読み聞かせ、習字、音楽、美術、スポーツ等）

(2) 学力向上の部分（ボランティアや学生等の力による、学習塾的な場を設け、取り掛かる）

コロナの状況を見据えながら、幅広く受け入れていきたい。

又、中学生の学習塾も積極的に活用して学力向上に役立てた。

今後は集団学習に適応しにくい児童に対し、個別的指導が可能な人材を確保していくことが必要になる。

又、高校生の進学を支援するために、学習塾（進学予備校）利用を推進していくが、措置費の補助（月額 20,000 円～25,000 円）では不足する部分を施設として年間 10 万円まで予算化した。

### ⑦ 苦情対応について

令和 3 年度の苦情受付件数は 0 件 でした。

ヒヤリハット報告や事故報告は多数ありますが、苦情につながるような事案はなかった。

### ⑧ 児童手当（旧子ども手当）の実施

令和 2 年度も中学生までの入所児童には、各児童に子ども手当が支給されました。

（3歳未満は 15000 円／月、3歳以上は 10000 円／月）

各児童の預金通帳を作成し、施設が責任をもって管理しています。

高校生のスマートホン購入時の初期費用、月額費用の不足分は児童手当からの支出を認めていましたが、スマートホンの利用料金体系が変化した為、標準的な料金を維持するために、高校生のお小遣いを 2000 円上乗せして 10,000 円／月額としました。

これにより、スマートホン費用以外に必要な個別的費用については児童手当から支出可能とすることも検討していく。

## ⑨ 在籍児童月間推移

令和3年度各月初日在籍児童数（実在籍児童数）

区分	定員	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
本体	35名	男	14	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15	15	167	13.92
		女	13	13	13	13	13	13	13	13	14	14	14	14	160	13.33
		小計	27	26	26	26	26	27	27	27	28	29	29	29	327	27.25
ひなた	6名	男	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	47	3.92
		女	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	15	1.25
		小計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	5	62	5.17
合計	41名	合計	32	31	31	31	31	32	32	32	33	35	35	34	389	32.42

令和3年度新規入所児童数 12名

令和3年度退所児童数 10名(高校3年生2名含む)

令和3年度は全体平均 32.42 名の在籍となっているが、地域小規模と本体施設を分けて定員計算が必要となる。

本体施設 定員35名に対し平均入所者27.25名 (=切り上げ28名充足率80%)

地域小規模施設 定員6名に対し平均入所者5.17名 (5名以上なので、問題なし)

となりますが、本体施設は令和4年度には分園を設置して本体から定員6名を移動させますので、本体定員を35名から30名と減員します。

令和4年度は本園定員30名、地域小規模施設定員6名、合計定員36名でスタートします。

## ⑩ 進路関係

高校3年男児・・・就職（千葉県にある新聞販売店、アパートで自活）

高校3年女児・・・就職（千葉県にある警備会社、アパートで自活）

中学3年男子・・・県立高萩清松高校に進学（日照養徳園から高校進学）

中学3年男子・・・常陸太田特別支援学校高等部に進学（日照養徳園から高校進学）

中学3年女子・・・県立日立第二高校に進学（日照養徳園から高校進学）

中学3年女子・・・県立日立第二高校に進学（日照養徳園から高校進学）

## ⑪ 寄付金・助成金関係

高校を卒業し進学した児童に対しては、国の補助制度「自立支援資金貸付金制度」を活用している。（生活資金月額5万円限度、アパート家賃月額で生活保護の住宅扶助限度）

又、就職する児童に対しては、運転免許取得資金として25万円の借入制度（2年継続就労にて返済免除）も活用している。

## ⑫ 第三者評価の検証

令和3年度（令和4年2月予定）に第3回第3者評価を受ける予定でしたが、コロナ禍によ

り次年度に延期となりました。(令和4年度内に実施予定) 令和3年度は自己評価を実施しています。

評価内容も毎年変化があることから、その変化に沿って施設としての考え方を改善していく必要があります。

### ⑬ コロナ対策の実施

令和3年度の日照養徳園においては児童1名、職員1名の陽性者が発生しました。

児童は中学生男児ですが、感染経路は不明でした。職員は感染児童に対し通院等の付き添いをした結果その児童から感染しました。当該グループを隔離状態にして児童・職員の行き来は行わずとして、児童間も距離を空けた生活をした結果2名の陽性者で終息しました。

コロナ対策備品としてとしては、消毒液の確保・マスクの確保・対面作業用のガウン・手袋の確保及び、PCR検査キットの準備をしておりましたが、帰宅できない職員が出たため、宿泊施設を確保し、その施設との往復等の対応をしました。また、勤務が変則的になった為、特別手当を支給しました。想定外のことも発生してしまいましたが、経験として今後に役立てたいと思います。

以上

## 事 業 報 告

年	月	日	摘要
3	4	1	新規採用職員研修会
		4	日立さくらまつり(ライオンズクラブ参加)中止
		6	中学校入学式 小学校始業式
		7	小学校・県立高校・特別支援学校 入学式
		8	幼稚園入園式 職員会議
		10	茨児協バレー・ドッジボール大会(不参加) 中止
		14	給食会議
		16	施設長会議 (WEB)
		17	小学校 PTA 総会・参観 中学校 PTA 総会・参観 中止
		20	処遇会議
		21 県北研修会議 (WEB) 関プロ運営委員会 (WEB)	
		26 里親支援専門相談員会議	
		28 G長会議	
	5	6	職員会議
		10	茨児協総務委員会 (WEB)
		11	給食会議
		14	関プロ研修茨城大会打ち合わせ (WEB) 豊中心豊かな体験学習
		16	小学校運動会 中止 県立高校 PTA 総会、授業参観 中止
		18	処遇会議
		19	全養協協議員総会 (WEB)
20		県経営協総会	
21		豊中体育祭 施設長会議 (WEB)	
25		G長会議	
6	1	職員会議 県社会福祉審議会児童処遇部会	
	7	茨児協総務委員会	
	9	給食会議 県社協理事会 茨児協従事者部会	
	10	水戸家庭裁判所委員会	
	16	処遇会議 自立支援資金貸付制度運営委員会	
	17	県社会福祉従事者互助会理事会	
	18	施設長会議 (WEB) 幼稚園親子交通教室	
	23	全養協常任協議員会 (WEB) 幼稚園 PTA バザー	
	24	G長会議 県社協理事会	
	26	豊小引き渡し訓練	
	7	1	職員会議
		5	関プロ児童養護施設研究協議会(群馬大会) ~6日
		7	茨児協総務委員会 豊中授業参観 茨児協 FSW 委員会
		8	季刊児童養護編集委員会 (WEB)
		12	給食会議
15	処遇会議		

年	月	日	摘要
3	7	16	施設長会議 (WEB) 茨児協役員会 (WEB)
		20	終業式
		22	園内ミニ夏祭り
		27	G 長会議
		28	全養協研修委員会 (WEB)
8	2	だいち行事～3日	
	6	職員会議	
	10	茨児協総務委員会 (WEB)	
	11	県社会福祉審議会児童処遇部会	
	17	そら行事～18日	
	19	県フォースターリング機関 WT	
	20	施設長会議 (WEB)	
	23	県北研修会議 (WEB)	
	24	関プロ研修茨城大会打ち合わせ	
	25	茨児協総務委員会 (WEB) うみ行事～26日	
	27	G 長会議	
9	1	小中始業式（2学期始まり）職員会議	
	3	関プロ研修茨城大会実行委員会	
	9	給食会議	
	10	季刊児童養護編集会議 (WEB)	
	13	茨児協総務委員会 (WEB)	
	15	県フォースターリング機関 WT	
	16	処遇会議 関プロ研修茨城大会打ち合わせ	
	17	施設長会議 (WEB) 茨児協役員会 (WEB)	
	24	関プロ研修茨城大会打ち合わせ (WEB)	
	28	G 長会議	
10	4	職員会議 茨児協総務委員会 (WEB) 関プロ研修茨城大会打ち合わせ (WEB)	
	5	県経営協研修委員会	
	8	関プロ研修茨城大会実行委員会 (WEB)	
	11	関プロ運営委員会	
	12	幼稚園親子ふれあい運動会 給食会議	
	13	茨児協従事部会	
	14	県フォースターリング機関 WT	
	15	施設長会議 (WEB)	
	18	幼稚園遠足	
	19	処遇会議 県社会福祉審議会児童処遇部会	
	22	自立支援資金貸付制度運営委員会 (WEB)	
	23	豊浦中学校小松ヶ丘祭	
	25	全養協常任協議員会 (WEB)	
	27	全養協全国大会 (WEB)	
11	28	G 長会議 県社会福祉審議会里親部会	
	1	職員会議	

年	月	日	摘要
3	11	4	関プロ研修茨城大会打ち合わせ
		5	オレンジリボンたすきリレー2021
		8	関プロ運営委員会(新日本学園)
		11	給食会議 豊小6年修学旅行～12日
		12	茨児協総務委員会(WEB)
		16	処遇会議 豊浦小持久走大会～19日
		18	水戸家庭裁判所委員会
		19	施設長会議(WEB) 茨児協役員会(WEB)
		22	豊小PTA運営委員会 関プロ研修茨城大会打ち合わせ(WEB)
		26	G長会議 関プロ研修茨城大会打ち合わせ(WEB)
12	12	27	豊中授業参観
		1	豊小授業参観
		2	職員会議
		3	櫛形幼稚園保育発表会
		6	豊小5年生宿泊学習～7日
		8	関プロ職員研修会(栃木大会)
		9	給食会議
		10	茨児協総務委員会(WEB) 季刊児童養護編集会議(WEB)
		14	処遇会議
		17	施設長会議(WEB)
		19	たいよう行事
		20	関プロ研修茨城大会打ち合わせ
		21	県社協理事会 全養協常任協議員会(WEB) 審議会児童処遇部会
		23	G長会議 災害対策配車オペレーション説明会(WEB)
		24	終業式
		25	園内クリスマス会
		26	消防訓練
		27	関プロ研修茨城大会打ち合わせ(WEB)
4	1	28	園内餅つき会
		6	関プロ研修茨城大会打ち合わせ(WEB)
		11	始業式
		13	関プロ運営委員会(WEB)
		17	茨児協総務委員会(WEB)
		19	給食会議
		20	職員会議
		22	施設長会議(WEB) 茨児協役員会(WEB)
		26	県社会福祉審議会里親部会(WEB)
		27	G長会議 県経営協研修会(WEB)
2	2	28	櫛形幼稚園保育参観
		2	茨児協臨時総務委員会(WEB)
		3	茨児協総務委員会(WEB) 茨児協事務委員会(WEB)
		9	職員会議 全養協常任協議員会(WEB)
		10	給食会議 県少子化対策審議会(書面審議)

年	月	日	摘要
4	2	14	関プロ研修茨城大会打ち合わせ
		15	処遇会議 退職手当支給制度運営委員会(WEB)
		17	はんどちゃん研修事業協議会(WEB)
		18	施設長会議(WEB)
		19	豊小授業参観、保護者会
		24	県社会福祉審議会児童処遇部会
		25	G長会議 豊中授業参観・懇談会
3	28		自立支援資金貸付制度運営委員会(WEB)
	1		県立高校卒業式
	2		職員会議 茨児協臨時総務委員会(WEB)
	3		県立高校入試 季刊児童養護編集委員会(WEB)
	8		給食会議
	9		県社協理事会
	11		中学校卒業式
	14		県立高校合格発表 関プロ運営委員会
	15		県社会福祉従事者互助会
	16		処遇会議
	18		施設長会議(WEB) 茨児協役員会(WEB)
	22		高校終業式 県社会福祉法人経営者協議会理事会
	23		小学校卒業式 県社会福祉審議会里親部会(WEB)
	24		小中終了式 G長会議